

# I 公益目的事業

## (公1) 創業や新分野展開などの新事業の創出促進を図る事業

### 1 新事業創出促進事業

#### (1) マネージャー配置事業

マネージャー（県補助事業）及びよろず支援拠点（国受託事業）のコーディネーターを配置し、中小企業の様々な経営課題の解決に向けて、きめ細かな相談体制を整備した。

マネージャーは「重点5分野」及び「フードバレーとちぎ」に関連する相談に重点を置いた支援を、また、よろず支援拠点のコーディネーターは経営に関する幅広い相談対応による支援を実施した。

○マネージャー6名

○よろず支援拠点 チーフコーディネーター1名・コーディネーター19名

#### ① 業種別相談企業数

	農・林	建設	製造	サービス	情報通信	卸	小売	宿泊飲食	医療福祉	その他	計
2019.4～ 2020.3	290 (51)	353 (0)	1,602 (305)	1,634 (7)	68 (3)	188 (6)	618 (25)	846 (43)	241 (5)	479 (209)	6,319 (654)
構成比 (%)	4.6	5.6	25.4	25.9	1.1	3.0	9.8	13.4	3.8	7.6	100.0

#### ② 相談内容別相談件数

	IT活用	広報戦略 広告デザイン	販路提案	市場設定 市場調査	商品開発 商品デザイン	資金繰り	経営知識	事業計画 策定	施策活用	その他	計
2019.4～ 2020.3	513 (27)	621 (32)	897 (141)	307 (51)	688 (263)	618 (6)	1,227 (3)	866 (29)	1,760 (167)	1,545 (832)	9,042 (1,551)
構成比 (%)	5.7	6.9	9.9	3.4	7.6	6.8	13.6	9.6	19.5	17.1	100.0

注：1 ( )内の数値はマネージャーの実績。よろず支援拠点の相談実績の詳細は9ページ参照。

2 相談者の相談内容が複数分野にわたる場合もあるので、相談企業件数と一致しない。

3 「その他」は、海外展開、地域資源活用、債権保全、現場改善、事業連携、法律、知的財産、雇用・労務等である。

#### (2) 起業家育成事業（県受託事業）

創業の新たな芽を掘り起こすとともに、創業を希望する段階から経営が軌道に乗るまでをきめ細かく支援した。

##### ① 創業希望者の掘り起こし、相談対応及び創業後のフォローアップ

起業化アドバイザー（1名）を配置し、産業支援機関等との連携により創業希望者を掘り起こすとともに、創業希望者からの幅広い相談及び創業後のフォローアップに応じた。

開催月日	開催場所	相談者数	開催月日	開催場所	相談者数
4月9日	栃木商工会議所	1	4月16日	栃木商工会議所	1
5月22日	栃木県産業振興センター	1	7月9日	イエローフィッシュ	1
8月20日	イエローフィッシュ	3	8月23日	栃木県産業振興センター	1
8月28日	栃木県産業振興センター	1	8月29日	栃木県産業振興センター	1
9月2日	栃木県産業振興センター	1	10月8日	イエローフィッシュ	1
10月25日	栃木県産業振興センター	1	10月29日	イエローフィッシュ	1

11月7日	栃木県産業振興センター	1	11月14日	栃木県産業振興センター	1
11月26日	イエローフィッシュ	1	12月10日	イエローフィッシュ	1
12月17日	イエローフィッシュ	1	1月14日	イエローフィッシュ	1
1月20日	栃木県産業振興センター	1			

○県内公共B I（ビジネス・インキュベート）施設を巡回訪問する。 訪問件数 8件

## ② 創業希望者交流サロン（創業塾・基礎編）

創業を希望している者や創業間もない者を対象に、創業の心構えや事業プランの立て方、マーケティング等の実践的内容について、中小企業診断士等による講義を行った。また、参加者同士の交流会及び個別相談会を実施した。（※修了証交付者数 32名）

No.	開催月日	参加者数	開催内容
1	6月29日	26名	開業の手続き・労務管理、交流会
2	7月6日	27名	マーケティング・販路拡大
3	7月13日	30名	税務／会計の基礎知識
4	7月20日	30名	I T／S N Sを活用した販売戦略
5	7月27日	26名	資金、調達・事業計画書の作成（ワークショップ）
6	8月3日	32名	事業計画等の発表会、交流会

## ③ 創業サポートアカデミー（創業塾・実践編）

創業準備中の者や創業間もない者を対象に、中小企業診断士等が短期、集中的にビジネスプランのブラッシュアップと経営実務に関するアドバイスを行った。（※修了証交付者数 9名）

No.	開催月日	参加者数	開催内容
1	1月25日	7名	事業計画書作成のポイント
2	2月1日	9名	事業計画書のブラッシュアップ
3	2月8日	10名	事業計画書のブラッシュアップ
4	2月15日	10名	事業計画書のブラッシュアップ
5	2月22日	10名	事業計画書プレゼンテーション

## ④ 創業塾OBビジネス交流会

創業希望者交流サロン及び創業サポートアカデミー修了後の交流の場を提供し、人的ネットワークの構築及び創業意欲の向上を図った。

No.	開催月日	参加者数	開催内容
1	6月29日	26名	令和元年度交流サロン発足会・意見交換等
2	8月3日	32名	令和元年度交流サロン参加者による意見交換等
3	2月22日	10名	令和元年度アカデミー参加者による意見交換等

## ⑤ 創業分野別フォローアップセミナー

創業塾出身者や創業間もない者が直面している専門的な諸課題の解決や人的ネットワーク形成のため、特定業種を対象を絞り、その業種の先輩起業家や専門家による講義及び個別相談会を行った。

No.	開催月日	参加者数	開催内容
1	11月13日	8名	流行る店舗づくりを考えよう（飲食業）
2	11月28日	10名	対人サービス業のあり方とポイント（福祉等サービス業）
3	12月9日	8名	売れる商品の作り方と販路開拓（小売業）

⑥ プレゼンテーションスキル向上セミナー

創業間もない段階から成長期に移行しつつある企業や経営革新等により新たな事業分野に挑戦する企業の資金調達、大企業との業務連携及び販路開拓等を支援するため、効果的なプレゼンテーション資料の作り方や発表スキルの向上を目指す個別型セミナーを行った。

No.	開催月日	参加者数	開催内容
1	2月16日	5名	プレゼン資料の作り方、話し方のポイント等を学ぶ （第1回目と第2回目の講義の間にビジネスプランのブラッシュアップを講師から個別指導。）
2	3月1日	3名	プレゼン発表及び講評。

⑦ 創業支援専門家派遣事業

創業後間もない者を対象に中小企業診断士等の専門家を派遣し、創業時または創業後間もない段階における諸課題について適切な診断・助言を行った。

No.	氏名	専門家氏名	実施日	診断・助言内容
1	香り処 穂の香 館野 倫子	永藤 順子	6月10日 6月25日 7月1日	商品ラベル、展示会出展に係るブースデザイン等に対するアドバイス
2	spirée fleuriste 芹澤 有沙	永藤 順子	7月8日 8月7日 8月29日	チラシのデザイン、ディスプレイのレイアウト等に関するアドバイス
3	合同会社 Sise 松嶋 哲夫	中山 七恵	3月30日	カラーリーディング、販路開拓についての相談
4	鈴木 千春	中山 七恵	3月30日	SNSの活用法についての相談

(3) とちぎまるごと創業プロデュース事業（県補助事業）【新規】

地域の課題解決に取り組む創業者を創出するとともに、創業者の受入環境の整備等を行い、更なる開業率の向上を図った。

① 地域課題解決型創業支援プロジェクト

地域の課題解決を目指す創業者に対する創業を後押しするため、創業に要する経費の一部を助成した。

○1次採択（交付決定：7月26日）

No.	氏名	テーマ	助成額 （円）
1	浅野 梨沙	子連れ世代応援！Barを併設した一棟貸しプライベ	1,901,150

		ートコテージ	
2	石川 敦子	大沼公園周辺を活性化していく！！～人と人がつながれる憩いの場所を作っていきたい～	1,195,410
3	岩上 恵子	地域の課題を解決する「地域住民の地域住民による地域住民のためのお店」開店事業	2,000,000
4	梅田 宗哉	世界遺産のまち・日光の風土のなかでオール栃木の地酒の魅力をお届けする「Sake café」	2,000,000
5	王 金萍	地域密着と安心・安全な食材にこだわった居心地の良い手作り本格中華料理店	2,000,000
6	大塚 明子	大谷石の蔵を活用！お子様連れでも楽しく、そして地元食材を使い安心な食事ができる子育て 世代の女性のコミュニティーを兼ねた親子カフェの運営	1,526,575
7	落合 隆幸	ずっと付き合えるホームサロン型・地域密着貢献型の美容室の開業	290,280
8	菊田 貴郁	打撲・捻挫の治療、鍼灸治療を中心に気軽に相談できる施術所を目指す	200,000
9	佐々木 裕子	ふらっと力を抜いて、地元食材の無添加ゴハンで心と体に癒しの時間を	1,303,993
10	田嶋 哲也	栃木県で生産された新鮮な豚、鳥を使った串焼きを提供する居酒屋事業	2,000,000
11	南條 早苗	コーヒーを飲みながら談笑！喫茶店の復活で憩いの場を提供	1,746,157
12	舟越 隆裕	移動販売による日光市/栃木県の食の魅力の発信と、観光客/地域住民の交流の場づくり。	403,848
13	逸見 稔	佐野市の古民家保存と活用を通して、地元アーティスト達と自然とアートの融合を図る。	893,793
14	宮澤 直枝	障害者就労移行支援事業及び障害者自立訓練事業（生活訓練）	811,225
		合計	18,272,431

○2次採択（交付決定：10月10日）

No.	氏名	テ ー マ	助成額 (円)
1	印南 千明	地域の農産物を無駄なく使い、完全受注制で食品ロスゼロを目指す菓子製造業	1,135,000
2	小田桐 比呂美	蔵の街中心街で新しい形、家族滞在型のゲストハウスの運営	836,340
3	落合 由美子	過疎地でカフェ開業！地域の人が笑顔になる交流の『場』を提供します	1,520,135
4	葛西 慶子	職場での労使問題を解決し地元企業で働きやすい職場環境をつくる	15,909

5	加藤 比呂史	佐野駅南地区を元気にする！空き家改修で都市機能を高め、人が集い商うまちづくり	1,919,238
6	軽部 彩奈	こだわった素材のオシャレなタピオカ店で地域の魅力と活力向上する	2,000,000
7	木村 久美子	那須の良さを伝えるポータルサイト「なすの暮らし手帖」（仮称）開設及び運営	206,735
8	齋藤 ひとみ	見て楽しい、からだに嬉しい、栃木食材を活用したお菓子屋	518,521
9	神保 久子	元気な高齢者が楽しく集え世代間交流も可能な井戸端カフェの開業	2,000,000
10	武井 幸久	東京と栃木県（小山市中心）を繋ぐギャラリー型ストア	229,556
11	武井 令子	ハイブリッド型 ICT 活用サービス提供による高齢者の「イキイキ生活」支援	1,514,153
12	中野 比佐夫	子育て中の父母支援を目的として、育児や地域・仕事情報の発信基地の飲食店を目指す	239,282
13	松嶋 哲生	B型就労支援施設利用者による農福連携と農業界の諸問題の解決	1,235,267
合計			13,370,136

## ② 魅力創出・発信プロジェクト

商店街等における創業者の受入れ環境づくりや、創業者の呼び込み及び伴走支援を行うため、地域住民及び地元商工団体等と一体となって創業者の受け皿づくり等を行う創業プロデューサーを市町に派遣し、伴走的なサポート体制を構築し創業者の定着率向上を図った。

対象地域	創業プロデューサー	内容
宇都宮地域	NPO法人とちぎユースサポーターズネットワーク	創業に関する地域の調査分析 ワークショップの企画・実施
鹿沼地域	(株)商業タウンマネジメント	創業に関する地域の調査分析 ワークショップの企画・実施 補助金採択者の伴走支援
日光地域	ランドブレイン(株)	創業に関する地域の調査分析 ワークショップの企画・実施 補助金採択者の伴走支援
小山地域	(株)商業タウンマネジメント	創業に関する地域の調査分析 ワークショップの企画・実施 補助金採択者の伴走支援

## (4) ベンチャー中小企業等支援人材育成事業（県補助事業）

（一財）日本立地センターが実施するIM（インキュベーション・マネージャー）養成研修に職員を派遣し、人材育成を図った。

○派遣職員 1名

○スクーリング（前期） 6月25日～27日

〇〇JT

9月19日～20日(実施場所:湘南藤沢インキュベーションセンター)

〇スクーリング(後期) 11月28日～29日

(5) 企業OB活用メンターグループ事業(県補助事業)

研究開発や経営に関する豊富な経験を有する企業OBをメンターとして派遣し、中小企業が抱える様々な課題に対し、現場においてアドバイスや指導を行った。

登録メンター数(名)	派遣先企業数、派遣日数	課題分野
56	1社(製造業)、3日	技術

(6) 産業振興ネットワーク事業(県補助事業)

当センターを中核的支援機関として、産学官金39の支援機関相互の情報交換及び各部会による支援活動を実施した。

会議名	開催日	内 容
全体会議	7月16日	各支援機関の支援事業実施状況について 部会の構成及び活動状況(案)について
資金調達支援部会 創業支援部会 技術開発支援部会 販路開拓支援部会	1月17日	部会活動の進め方について 各部会ごとに意見交換

2 産業活力推進事業

「とちぎ未来チャレンジファンド活用助成事業」として、次の事業を実施した。

(1) 創業分野支援事業

県内中小企業者等の創業に係る事務所・店舗の改装等に要する経費の一部を助成した。

・採択状況(審査会:4月22日、交付決定:4月26日)

No.	申請者(所在地)	創業要件	テーマ	交付決定額(千円)
1	ビルトザリガニ 城生一葉 (宇都宮市)	コミュニティビジ ネス	釜川沿いの上層部が長年使わ れていなかった5階建てビル を改修し、地域に根ざしなが ら、栃木県内外のクリエイティ ブクラスのプラットフォーム とする事業	1,000
2	菜の花どうぶつ病院 内田二依菜 (宇都宮市)	創業支援事業修了	地域向けトリミング事業	587
3	Win Graffiti 株式会 社 (宇都宮市)	創業支援事業修了	地域一体 プレミアム卵を生 産 ユニバーサル養鶏プロジ ェクト	1,000
4	特定非営利活動法人 あんしん空き家管理 ネット	創業支援事業修了	「空き家問題解決 ワンスト ップサービス」事業	932

	(佐野市)			
5	BLESS 建築設計合同 会社 (小山市)	創業支援事業修了	リノベーションモデルの開設、 及び、本店オフィス移転事業	1,000
6	CAFÉ+SPACE 1009 大貫紗希 (さくら市)	創業支援事業修了	ギャラリー併設型カフェスペ ース運営	1,000
7	MooM 神野由浩 (宇都宮市)	創業支援事業修了	タイ料理とスペイン料理を基 本に新たなメニュー開発によ る創業店舗のPR 事業	686
8	ブーカもりやま 森山茂昭 (足利市)	創業支援事業修了	食を通じての地域活性化へつ なげるローカルガストロノミ ーの実現にむけた事業	397
創業分野支援事業 計			8件	6,602

(2) 特定振興産業分野及び成長産業分野支援事業

特定産業振興協議会、フードバレーとちぎ推進協議会、とちぎヘルスケア産業フォーラム、とちぎロボットフォーラム、いずれかの会員が行う、特定産業分野又は成長産業分野に関する研究開発や販路開拓に要する経費の一部を助成した。

・採択状況（審査会：4月22日、交付決定：4月26日）

No.	申請者（所在地）	分野	テーマ	交付決定額（千円）
1	株式会社大日光・エ ンジニアリング (日光市)	航空宇宙	超小型衛星用高信頼性（冗長 性）電源システム開発	976
2	第一酒造株式会社 (佐野市)	食品	遠心分離と瓶内二次発酵によ る全く新しい透明な発泡性日 本酒の製造	2,528
3	株式会社夢創造 (那須烏山市)	食品	温泉トラフグを含む陸上養殖 閉鎖循環養殖事業による寄生 虫の早期確認、早期駆除のため の対策技術の構築及び試作	1,477
4	オグラ金属株式会社 (足利市)	ロボット	「革新的技術による探査型ロボ ットの操作の簡便化・小型軽量 化・低コスト化の技術開発」	3,000
5	株式会社アイ電子工 業 (大田原市)	ロボット	AI を活用した画像検査用照明 制御装置の開発	3,000
技術高度化助成事業 計			5件	10,981
6	株式会社アイ・シー・	【展示会】	第24回機械要素技術展出展に	1,000

	エス (栃木市)	自動車 航空宇宙	よる販路開拓	
7	株式会社 TANOI (鹿沼市)	【展示会】 自動車	第2回名古屋自動車部品&加工 EXPO 出展による、弊社新商品 「削出しインペラ」の自動車業 界への商品説明と販路開拓	1,000
8	有限会社マロニエ技 術研究所 (宇都宮市)	【展示会】 医療機器	第2回 医療と介護の総合展 通称:メディカル ジャパン東京 2019 (第2回 医療機器・設 備 EXPO) への出展による販路 開拓	579
9	ムロオカ産業株式会 社 (足利市)	【展示会】 医療機器	分子生物学会への企業展示に よる弊社製品の販路開拓事業	1,000
10	有限会社スペクトル デザイン (大田原市)	【展示会】 光	「高機能素材 week 2019 第 19回光・レーザー技術展への 出展による販路開拓」	850
11	株式会社カナメ (宇都宮市)	【展示会】 環 境	スマートエネルギー Week 第13 回 [国際] 太陽光発電展 PV EXPO 2020 への出展による販路開拓	1,000
12	株式会社ふーでゅー す (足利市)	【展示会】 食 品	第14回地方銀行フードセレクト ション2019 への出展による販 路開拓	181
13	株式会社日光食品 (日光市)	【展示会】 食 品	スーパーマーケットトレード ショー2020 への出展による新 商品「豆乳鍋の素」の販路開拓	657
14	株式会社アキモ (宇都宮市)	【展示会】 食 品	第14回 地方銀行フードセ レクション*2019 への出展	201
15	株式会社サカエ工業 (栃木市)	【展示会】 ヘルスケア 医療機器	第89回 東京インターナシヨ ナル ギフト・ショーへの出展 による販路開拓	1,000
16	株式会社アール・テ ィー・シー (上三川町)	【展示会】 ヘルスケア 医療機器 自動車	第四次産業革命期に向けた荷 重センサとIoTプラットフォーム 提案～「Smart S ensing 2019」出展 によるIoT事業拡大～	1,000
17	株式会社 アトムエ ンジニアリング (宇都宮市)	【展示会】 ロボット	ロジスティクスソリューション フェア2019 への出展による 販路開拓事業	644



18	株式会社大日光・エンジニアリング (日光市)	【品質マネジメント】 医療機器	ISO13485:2016 認証取得事業	1,000
19	株式会社日光食品 (日光市)	【品質マネジメント】 食品	食品安全マネジメントシステム「ISO22000」の認証取得事業	582
販路開拓助成事業 計			14件	10,694
特定振興産業分野及び成長産業分野 計			19件	21,675

### (3) 現場改善講師派遣事業

特定産業振興協議会、フードバレーとちぎ推進協議会、とちぎヘルスケア産業フォーラム、とちぎロボットフォーラム、いずれかの会員企業であって、原則として「モノづくり改善道場」を修了した中小企業者に対し、日産自動車(株)の専門職員等を講師として派遣し、生産管理手法など現場改善のための指導を行った。

No.	企業名	区分	開始年度	改善テーマ	派遣回数
1	村田発條 (株)	継続	H30	板ばね部門における生産性向上への取り組み	12
2	奥澤産業 (株)			スキット作製作業の作業効率の向上	12
3	菊地歯車 (株)			旋削加工内製率向上	12
4	(株) ベリーズバトン (旧 新井農園)	新規	2019	日本でのトップレベルのいちご経営を構築する	12
5	(株) 不二ドライ			作業時の無駄を省き生産性の向上を図る	12

○派遣企業数 5社 (新規2社、継続3社)

○派遣回数 60回

## 3 地域需要創造型等起業・創業促進事業 (国受託事業)

創業補助金 (国の平成24年度及び平成25年度補正予算事業) の地方事務局として、助成事業終了後の助成事業者に対する適切なフォローアップ等を実施した。

### 【採択内訳】

	事業区分	24年度	25年度	合計
個人	創業	44件	25件	69件
	第二創業	1件	0件	1件
	海外	0件	0件	0件
	計	45件	25件	70件
法人	創業	26件	14件	40件
	第二創業	7件	1件	8件
	海外	2件	0件	2件
	計	35件	15件	50件
合計		80件	40件	120件

#### 4 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業（国受託事業）

「栃木県よろず支援拠点」として専門コーディネーターを配置し、中小企業のニーズに応じたきめ細かな相談対応を行うとともに、支援機関等との連携強化を図った。また、個別具体的な経営課題に対応する専門家を派遣する国の支援ポータルサイト「ミラサポ」も活用し、一貫した経営支援を行った。

- チーフコーディネーター 1名
- コーディネーター 19名（うち4名は災害対応専従）
- 事務担当 2名
- 相談支援状況

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談者数（名）	458	493	479	503	442	452	442	474	408	464	465	585	5,665
来訪者数（名）	193	232	274	243	214	247	206	266	194	230	282	292	2,873
相談件数（件）	636	704	665	686	645	634	586	601	497	568	589	679	7,490

##### ○サテライト出張相談所

- ・大田原商工会議所サテライト
- ・那須塩原市商工会サテライト
- ・矢板市商工会サテライト
- ・イエローフィッシュサテライト
- ・宇都宮市立東図書館サテライト
- ・真岡商工会議所サテライト
- ・小山市立中央図書館サテライト
- ・小山商工会議所サテライト
- ・日光市起業創業サロン
- ・日光商工会議所サテライト
- ・鹿沼商工会議所サテライト
- ・栃木商工会議所サテライト
- ・佐野商工会議所サテライト
- ・足利商工会議所サテライト
- ・栃木県南地域地場産業振興センターサテライト
- ・塩原公民館サテライト

##### ○ミラサポ活用による専門家派遣

- ・派遣企業数 54社
- ・派遣日数 118回

##### ○各支援機関等連携強化

###### ア) 支援機関連携フォーラム

日時：令和元年7月16日（火）

場所：とちぎ産業交流センター

参加者数：37名

###### イ) セミナー

各支援機関と連携し各種セミナーを開催。（66回、参加者数387人）

###### ウ) その他

各支援機関と連携し出張相談会を開催。（18機関、52回）

#### 5 フードバレーとちぎ推進事業

##### (1) フードバレーとちぎ農商工ファンド活用事業

「フードバレーとちぎ農商工ファンド（25億円）」の運用益により、中小企業者と農林漁業者との連携体による新商品開発や販路開拓等に要する経費の一部を助成した。

・採択状況

第1次公募採択状況（審査会：7月17日、交付決定：8月1日）

No.	企業名	事業区分	事業名称	交付決定額 (千円)
1	荒牧りんご園 (株)横倉本店 とちぎ農業ネット ワーク企業組合	新商品等開発支援事業	栃木県産の果実を利用した 「植物性乳酸菌入りジュース」の開発	3,002
2	月星食品(株) 宇都宮農業協同組合	新商品等開発支援事業	新規立ち上げ飲料会社のトップ バター新型チューブ式殺菌装置によって従来品を超絶する トマトジュースの開発	5,000
3	(合)ボウルズ ぬい農園	新商品等開発支援事業	栃木市の資源と伝統をつなぐ 「木樽を用いた手作り味噌キット」の開発	1,415
4	健康食研究所 佐野大黒屋	新商品等開発支援事業	無農薬有機栽培で育てた「奇跡の木モリング」を原料とする、 次世代スーパーフード焼き菓子の開発	2,604
5	(株)カクタ花農場 (株)西堀酒造	新商品等開発支援事業	自社産スイートピーを使用したスイートピーリキュールの 試作開発	1,420
6	(有)岩上商店 小山田桃農園	新商品等開発支援事業	老舗甘酒屋が逆転の発想で挑む、 新基準フルーツドリンクの開発	4,972
7	(株)野州たかむら (株)カクタ花農場	新商品等開発支援事業	栃木県産のスイートピーを活用した キャンディの試作開発	3,380
8	ORGARS(合) (株)農人たち	新商品等開発支援事業	栃木県産野菜を使ったベジ タブルアイスクリームの試作開発	2,901
新商品等開発支援事業 計			8件	24,694
9	(株)南ヶ丘牧場 (株)野州たかむら	販路開拓支援事業	ガーンジィ種の牛乳を使った ミルクジャムキャンディの販路開拓	1,321
10	(株)野州たかむら (株)農人たち	販路開拓支援事業	栃木県産のハーブを活用した キャンディの販路開拓	3,545
販路開拓支援事業 計			2件	4,866
合計			10件	29,560

第2次公募（審査会：11月11日、交付決定11月21日）

No.	企業名	事業区分	事業名称	交付決定額 (千円)
1	(株)ジョイア・ミーア・ガーデン (有)大滝	新商品等開発支援事業	プレミアムヤシオマスを使った 新商品開発	5,000

2	(株)オニックス ジャパン 農業生産法人 (株)花散里	新商品等開発支援事業	ロングライフ出流そばの開発	5,000
3	(株)日光食品 齋藤茂夫	新商品等開発支援事業	日光ブランドゆばと大根を持ち用いた人気「和惣菜」の開発	1,573
新商品等開発支援事業 計			3件	11,573

・農商工連携支援機関事業（振興センター事業）

展示会名	開催期間	出展企業数	商談件数	事業費 (千円)
第14回アグリフードEXPO東京 2019	8月21日～22 日	6社	91件	640
第54回スーパーマーケット・トレ ードショー2020	2月12日～14 日	6社	266件	905

(2) フードバレーとちぎ「売れる」商品づくり支援事業（県受託事業）

専門家による企業訪問、個別相談・アドバイス、食品表示の指導に加え、消費者モニターグループインタビューやテストマーケティングを実施し、商品開発から商品化、販路開拓に至るまで、「売れる」商品づくりを総合的に支援した。

① 第1回個別相談会（企業訪問）

- ・専門家が製造現場、商品ラインナップ等を確認したうえで商品のアドバイスを行った。

開催月日	参加企業	専門家
6月17日	2社	(有)良品工房 白田典子氏、白田さやか氏
6月27日	2社	(有)良品工房 白田典子氏

② 消費者モニターグループインタビュー、ホームユーステスト

- ・グループインタビューにより消費者モニターから直接意見を聞くとともに、ホームユースでのアンケートを実施し、消費者ニーズ・商品改良のポイント等を把握した。

消費者モニター	開催月日	参加企業	商品数	モニター数
グループインタビュー	7月3日	4社	8商品	5名
ホームユーステスト	7月3日～17日	4社	8商品	5名

③ 第2回個別相談会

- ・専門家が商品の試作改良・開発の進捗状況確認を行い、商品化に向けさらにアドバイスを行った。

開催月日	参加企業	専門家
9月5日	4社	(有)良品工房 白田さやか氏、萩原恵美氏

④ 食品表示チェック、販売条件の確認

・商品仕様書をもとに専門機関での食品表示のチェックを実施した。また、テストマーケティングに向け販売条件の確認をした。

開催月日	参加企業	専門家
8月20日	1社	(有)良品工房 白田さやか氏
9月25日	1社	
11月15日	2社	

⑤ テストマーケティング

・ブラッシュアップした商品を JR 東京駅構内「ニッコリーナ エキュート東京店」でテスト販売し、消費者ニーズ・反応、改善点をとらえた。

実施期間	参加企業	商品数
11月8日～21日（14日間）	2社	14商品
1月15日～28日（14日間）	1社	3商品
1月28日～2月10日（14日間）	1社	2商品

(3) フードバレーとちぎ販路開拓支援事業（県受託事業）

全国に向けて県産品の販路開拓・拡大を図るため、東京圏において開催される大規模展示商談会への出展を支援する。（県受託事業および、振興センターがフードバレーとちぎ農商工ファンド活用支援機関事業として実施した。）

展示会名 第54回スーパーマーケットトレードショー2020

開催時期：令和2年2月12日～14日

会場：幕張メッセ 全館

出展者数：14者（内訳：県受託枠8社、ファンド枠6社）（7小間）

来場者数：80,428名（3日間計）

活動状況：名刺交換枚数1,178枚、商談件数483件、見積依頼等件数280件（期間中）

## 6-1 とちぎ産業振興プロジェクト推進事業

(1) マネージャー配置事業（再掲）

新事業起こしや経営革新に取り組む企業等への支援を効果的に実施するとともに、特定振興分野に関する相談対応等のコーディネート業務を行うためマネージャーを配置した。

マネージャー配置数 4名

（自動車産業、航空宇宙産業、医療機器産業、光及び環境産業の協議会に各1名）

(2) 自動車技術展示商談会開催事業（新規）

重点5分野関連の県内中小企業の販路拡大と技術力向上を促進するため、自動車関連の大手企業を対象に技術展示商談会を開催した。

○とちぎ技術展示商談会 in NISSAN

開催時期	令和元年 11 月 21 日（木）～22 日（金）
開催場所	日産自動車株式会社テクニカルセンター（神奈川県厚木市岡津古久 560-2）
出展企業数	34 社（技術提案：42 件）
商談件数	482 件

6-2 とちぎロボットフォーラム開催事業（県受託事業）

県内中小企業等におけるロボットの開発や導入等を促進するため、「とちぎロボットフォーラム」におけるセミナー、分科会を開催した。

(1) セミナー

開催月日	開催場所	参加者数	内容
7 月 16 日	栃木県庁東館 4 階講堂	96	講演(カワダロボティクス㈱)、ロボット導入事例紹介(ダイドー㈱、㈱オフィスエフエイ・コム)、パーソナルモビリティロボットのデモ走行、ロボット等展示

(2) 分科会

①ものづくり・物流分科会

・ロボット導入研究事業

ロボット導入に関し、産業用ロボットとシステム機器の展示館の見学を行い、参加企業がロボットの導入や周辺機器開発などの理解を深めた。

研究ミティング	開催月日	参加者数	内容
第 1 回研究ミティング	8 月 2 日	10	ダイドー東京ロボット館の見学

②農林・フィールド分科会

・農業ロボット研究事業

ロボットの実証実験や講演、開発の進行状況報告などを通して、農業ロボット開発への理解を深めた。

研究ミティング	開催月日	参加者数	内容
第 1 回研究ミティング	7 月 3 日	12	ユリ搬送ロボットの実証実験(㈲エフ・エフ・ヒライデ圃場)、講演(㈱inaho)
第 2 回研究ミティング	11 月 26 日	23	自立走行型モビリティに関する講演（銀座農園㈱）、にら出荷調整機研究開発事業の進捗状況報告（宇都宮大学）

③生活・サービス分科会

・パーソナルモビリティロボット研究事業

パーソナルモビリティロボットを試作することで開発に必要な技術等への理解を深めた。

研究ミティング	開催月日	参加者数	内容
先進地域の視察	5 月 23 日	4	公道での道実証事業先進地域のつくば市視察及びつくば市職員からの概要説明

第1回研究ミーティング	10月30日	3	宇都宮大学大学院におけるパーソナルモバイルロボットに関する講演と試作内容に関する意見交換、試作の役割分担調整
-------------	--------	---	--

・ロボット介護機器開発研究事業

講演及び展示品等の見学、ニーズの発表、意見交換を通して、ロボット介護機器開発や導入の現状について理解を深めた

研究ミーティング	開催月日	参加者数	内容
第1回研究ミーティング	10月23日	5	会場：グッドエイジクラブ宇都宮／講演（(福)正恵会理事長 岩崎氏）、グッドエイジクラブ宇都宮館内見学、ニーズ発表(13件)及び意見交換、企業展示5件

(3) コーディネーター配置事業

ロボット関連産業への参入や事業拡大、またロボット導入に取り組む中小企業等への支援を効果的に実施するため、ロボット関連産業の振興に係る総合的な相談窓口としてコーディネーター1名を配置した。

・活動内容

相談対応78件（うち、窓口相談18件、出前相談60件）、中小企業等とシステムインテグレーター(SIer)のコーディネート、各種ロボット関連事業の情報提供、ロボット開発促進業務の補助等

(4) とちぎロボットフォーラム会員登録、情報配信等

- ・とちぎロボットフォーラム会員数 243者（令和2年3月31日現在）
- ・HPでの情報配信（随時）
- ・メールマガジン配信（随時） 配信回数 40回

### 6-3 ヘルスケア産業フォーラム開催事業（県受託事業）

健康寿命の延伸等により成長が期待できるヘルスケア産業について、県内事業者の新規参入等を促進するため、「ヘルスケア産業フォーラム」におけるセミナー及び交流会、部会の開催等各種事業を実施した。

(1) セミナー及び交流会

開催月日	開催場所	参加者数	内容
7月5日	栃木県庁東館 講堂	セミナー 61 交流会 43	講演(花王株)、先進事例紹介(株ニューロスペース)、ビジネスプランの提案(8件)、ヘルスケア関連商品の展示、交流会

(2) 部会

(ヘルスケア商品開発)

部会	開催月日	参加者数	内容
第1回部会	5月31日	22	ヘルスケアビジネス講座①【保険外シニアビジネスの最新動向】（株日本総合研究所）
第2回部会	6月10日	26	ヘルスケアビジネス講座②【ヘルスケアビジネスへの

			参入事例と事業化のポイント】(株)NTTデータ経営研究所)、取組事例紹介(資生堂ジャパン(株)、(株)エス・ピー・アイ)
第3回部会	10月23日	12	会場:グットエイジクラブ宇都宮/講演((福)正恵会理事長 岩崎氏)、グットエイジクラブ宇都宮館内見学、ニーズ発表(13件)及び意見交換、企業展示5件
第4回部会	2月6日	40	講演【ヘルスケアビジネスの行方 ~商材をつくるから、市場をつくるへ~】
第5回部会	2月14日	73	会場:国際医療福祉大学 ニーズ発表(4件)、企業展示・名刺交換・交流会

(ヘルスケアサービス事業)

部会	開催月日	参加者数	内容
第1回部会	5月31日	22	ビジネスプランの募集
第2回部会	6月10日	9	ビジネスプランの検討
第3回部会	プランNo, 月日 ①8月26日 ②8月26日 ③8月26日 ④9月2日 ⑤9月17日 ⑥10月7日 ⑦12月16日 ⑧12月19日 ⑨1月16日	3 2 3 2 5 3 6 4 4	マッチングミーティング※プラン名 ①健康長寿とちぎづくりの推進(8/26) ②健康脳プロジェクト~認知症の超早期段階における発見と重症化予防(8/26) ③ヘルスケア×里山林(8/26) ④女性下着の縫製技術をもとに乳がん手術後に使用するブラ等の意見協力(9/2) ⑤中禅寺湖周辺におけるヘルスツーリズムについて(9/17、12/19、1/16) ⑥ヘルスケア商品ダイレクトマーケティングパッケージ(10/7) ⑦医療・健康情報をデータベース化し顧客(県民)へのヘルスケア情報発信による重症化予防で医療費抑制と運動(歩く)行動に繋がる行動変容の具体化(12/16)
第4回部会	プランNo, 月日 ①10月3日 ②10月9日 ③10月9日 ④10月9日	1 1 4 3	専門家による個別アドバイス会※プラン名 ①災害時に使えるエコノミー症候群を予防する和座布団 ②健康脳プロジェクト ③ヘルスケア×里山林 ④中禅寺湖周辺におけるヘルスツーリズムについて
第5回部会	2月6日	40	ビジネスプランの報告

(3) とちぎヘルスケア商品開発促進事業補助金

新たなヘルスケア関連商品の開発に向けた取り組みを支援することを目的。

- ・補助限度額 100万円、補助率 10/10
- ・募集期間 (4月23日~6月7日)
- ・採択状況 (審査会:7月8日、交付決定:7月10日)



企業名	テーマ	交付決定額(千円)
(有)小池経編染工所	災害時に使えるエコノミー症候群を予防する和座布団	1,000

(4) コーディネーター配置事業

潜在ニーズの発掘、ヘルスケア産業への参入予定、事業拡大に取り組む企業等に対する個別支援、事業者間のマッチング等を行うコーディネーターを配置する。

- ・マネージャー 1名
- ・相談件数：169件 (訪問131、来訪3、その他35)

(5) とちぎヘルスケア産業フォーラム会員登録、情報配信等

- ・とちぎヘルスケア産業フォーラム会員数 235者 (令和2年3月31日現在)
- ・HPでの情報配信 (随時)
- ・メールマガジン配信 (随時) 配信回数60回

7 インキュベート・研究開発室運営事業 (県補助事業)

創業や研究開発に係る初期負担の軽減を図るため、一定の条件を満たす企業を対象にして、とちぎ産業交流センターのインキュベート・研究開発室の賃借料の一部を助成する。

○助成企業数

4月～3月
0室

(公2) 中小企業の経営革新等に関する諸事業

8 情報化支援事業 (県補助事業)

中小企業が必要とする経営・技術情報の提供及び情報化への対応を支援した。

- メールマガジンの発行
- ・振興センター News 36回 55,178件
  - ・ロボットフォーラム 39回 8,885件
  - ・ヘルスケア産業フォーラム 60回 12,517件

- ホームページの管理運営 センター各部各グループから支援情報を随時更新  
アクセス件数61,730件

9 研修事業 (一部県補助事業)

県内中小企業の人材育成を支援するため、経営、財務、人材育成、営業、生産管理、経営管理者育成等に関する各種研修事業を実施した。

(1) 経営管理者育成研修

No.	講座名	日数	開催月日	受講者数
1	経営リーダー育成塾 (第14期生)	24	6月7日 ～1月24日	7

(2) 経営研修

No.	講座名	日数	開催月日	受講者数
-----	-----	----	------	------

1	経営トップセミナー ～アンガーマネジメントを学ぶ～	1	8月7日	29
---	---------------------------	---	------	----

(3) 財務研修

No.	講座名	日数	開催月日	受講者数
1	よくわかる決算書のポイント	2	6月10,11日	20
2	決算書の見方・活かし方	2	7月8,9日	13

(4) 営業研修

No.	講座名	日数	開催月日	受講者数
1	はじめてのマーケティング講座	1	6月17日	15

(5) 人材育成研修

No.	講座名	日数	開催月日	受講者数
1	管理者の職務と役割①	2	5月14,15日	22
2	管理者の職務と役割②	2	10月3,4日	23
3	OJTの進め方と部下育成	2	9月17,18日	22

(6) 生産管理研修

No.	講座名	日数	開催月日	受講者数
1	現場リーダー養成講座	2	5月9,10日	22
2	製造現場のムダ排除と改善の進め方	2	7月4,5日	24
3	原価管理とコストダウンの進め方	2	10月30,31日	13
4	作業標準書の考え方とポカミス防止対策のすすめ	2	11月7,8日	33
5	ISO9000s 内部監査員養成講座①	2	6月12,13日	34
6	〃 ②	2	7月2,3日	32
7	〃 ③	2	9月5,6日	34
8	〃 ④	2	10月8,9日	36
9	〃 ⑤	2	11月5,6日	29
10	〃 ⑥	2	12月4,5日	25
11	ISO14001 内部環境監査員養成講座①	2	6月25,26日	29
12	〃 ②	2	7月23,24日	35
13	〃 ③	2	10月23,24日	33
14	〃 ④	2	11月21,22日	29

(7) BCP策定支援プロジェクト

No.	講座名	日数	開催月日	受講者数
1	BCP策定支援セミナー (策定編①)	1	6月19日	112
2	BCP策定支援セミナー (策定編②)	1	7月11日	63

	病院向けセミナー			
3	B C P 策定支援セミナー（策定編③） 短期策定ワークショップ	1	10月11日	12社
4	B C P 策定支援セミナー（運用編）	1	11月8日	55

(8) 「ツギビト」育成支援事業

No.	講座名	日数	開催月日	受講者数
1	アトツギベンチャー養成講座	3	9月28日 10月19日 11月9日	4

(9) 元気な若手社員等育成支援事業

No.	講座名	日数	開催月日	受講者数
1	若手社員向け研修①	2	6月18日 7月17日	24
2	若手社員向け研修②	2	9月30日 10月25日	22
3	中堅社員向け研修①	2	6月18日 7月17日	21
4	中堅社員向け研修②	2	9月30日 10月25日	22

(10) 生産性向上支援訓練

No.	講座名	日数	開催月日	受講者数
1	管理者のための問題解決力向上	2	11月11,12日	18
2	品質管理基本	2	11月13,14日	16
3	IoT活用によるビジネス展開	2	11月19,20日	15
4	提案型営業実践	2	2月4,5日	28
5	生産計画と工程管理	2	2月6,7日	20

(11) 人事労務研修（中小機構共催事業）

No.	講座名	日数	開催月日	受講者数
1	働き方改革と人事・労務対策の実務	3	1月15,16日 2月13日	4

(12) 新春経済講演会（経済団体新春講演会実行委員会主催事業）

No.	講座名	日数	開催月日	受講者数
1	新春経済講演会	1	1月22日	452

10 下請企業振興事業

(1) 受発注取引あっせん事業（県補助・県委託事業）

県内外の受発注企業の設備や加工技術等に関する情報を収集し、データベースの充実を図ることにより、取引あっせん・受注機会の確保の強化を図った。

① 受発注取引の登録企業数

発注企業	受注企業	計
1,700 (1,683)	2,461 (2,495)	4,161 (4,178)

(注) ( ) 内の数は前年同期の実績である。

② 受発注取引あっせん件数

発注申込数	受注申込数	あっせん件数
231 (270)	181 (132)	1,140 (1,051)

(注) ( ) 内の数は前年同期の実績である。

③ 受発注取引関係相談件数

発注相談	受注相談	経営相談等	計
371 (477)	936 (1,007)	180 (24)	1,487 (1,508)

(注) ( ) 内の数は前年同期の実績である。

④ 専門員による発注開拓

- ・ 下請あっせんアドバイザー 1名 (318社)
- ・ 戦略産業受発注開拓専門員 2名 (658社)
- ・ 訪問企業数 976社

(2) 情報提供事業

最新の受発注情報を収集・加工した「受発注ニュース」を県内中小企業に提供した。

ホームページ	情報誌「産業情報とちぎ」	メールマガジン
随時更新	隔月発行	随時配信

(3) 展示・商談会の開催 (県補助事業)

受注機会の確保・拡大のため、県内外で展示会・商談会を開催した。

	展示・商談会の名称	開催月日	開催場所	参加企業数		商談件数
				受注	発注	
1	ビジネスマッチング商談会	7月17日	ホテル東日本宇都宮	88	58	453
2	ビジネスマッチング交流会 (第1回)	8月27日	産業交流センター	8	4	16
3	関東5県ビジネスマッチング商談会	9月19日	東京ビッグサイト	235 (45)	129 (8)	1,460 (279)
4	ものづくり企業展示・商談会	11月12日	マロニエプラザ	0	22	145
5	彩の国ビジネスアリーナ (展示会)	1月29、30日	さいたまスーパーアリーナ	14	-	-
6	ビジネスマッチング交流会 (第2回)	2月18日	産業交流センター	10	2	14

※「3 関東5県ビジネスマッチング商談会」下段 ( ) は栃木県分の実績

※「4 ものづくり企業展示・商談会」足利銀行主催事業に特別協力

※「5 彩の国ビジネスアリーナ」埼玉県公社主催事業の共催。展示会の

(4) 発注企業及び受注企業の現況に関する調査

県内企業の受発注方針及び受注企業の設備導入状況を把握し、個別あつせん・商談会を効果的に実施するため、県内登録企業に対しアンケート調査を実施する。

○調査方法

FAXによる調査票の配布・回収（1月17日～2月20日）

○調査対象企業及び回収状況

	対象企業数	回答数	回収率
発注企業	408	100	24.5%
受注企業	1,704	452	26.5%

(5) 海外ビジネスセミナー開催事業（自主事業）

海外展開に関心を持つ県内中小企業を対象に、中小企業基盤整備機構やジェトロ栃木等と連携を図り、現地情報や既展開企業の事例等に関するセミナーを開催する。

	開催日	参加者数	内 容
国内セミナー	11月11日	27名	・中小企業のための外国人雇用に伴う在留資格の留意点 ・施策説明、支援制度・現況等説明

## 1.1 戦略産業分野関連企業支援事業

(1) 先端ものづくり産業参入・競争力強化支援事業

今後の市場拡大が見込まれる分野である航空機、次世代自動車及び医療機器関連産業を戦略産業分野と位置付け、成長市場における企業の事業拡大や新規参入を促すため、関連産業の各種施策と相乗効果を図りながら、専門展示商談会を開催するとともに、人材育成を支援した。

①航空機産業参入・競争力強化支援事業（専門展示会出展事業）

- 展示会名 第2回航空・宇宙機器開発展
- 開催場所 幕張メッセ
- 開催月日 2月26日～28日
- 出展者数 8者（名刺交換数179件、商談件数18件、見積依頼7件）

※ 新型コロナウイルスの影響あり。（出展社数、入場者数等）

②次世代自動車産業参入・競争力強化支援事業（専門展示会出展事業）

- 展示会名 第12回オートモーティブワールド
- 開催場所 東京ビッグサイト
- 開催月日 1月14日～17日
- 出展者数 12者（名刺交換数660件、商談件数106件、見積依頼52件）

③医療機器産業参入・競争力強化支援事業（専門展示会出展事業）

- 展示会名 第46回国際福祉機器展 H.C.R2019
- 開催場所 東京ビッグサイト
- 開催月日 9月25日～27日
- 出展者数 9者（名刺交換数558件、商談件数164件、見積依頼22件）

④ものづくり人材スキルアップ事業

県内ものづくり企業の社員が戦略的産業分野の最新技術等に係る研修を実施又は受講した場合における経費を助成した。

・採択状況

No.	企業名	事業名称	戦略産業分野	助成額 (円)
1	日本サーモスタット(株)	Moldflow Insaight トレーニング	次世代自動車	300,000
2	オグラ金属(株)	生産現場に適用する自律型ロボット開発に必要なAI技術に関する研修(実習含む)	ロボット	298,400
3	(株)スズキプレシオン	AUTODESK社製・PowerMILL Premium2018・PowerMILL Modeling2018 オンサイトトレーニング	医療機器	99,600
4	(株)トライターム	第66回日本不整脈心電学術大会	医療機器	26,533
5	(株)雀宮産業	・「航空産業非破壊検査トレーニングセンター」 浸透探傷(PT)講習 ・Nad Cap 講習会 Internal Auditor	航空機	203,310
6	(株)TANOI	機内自動測定トレーニング	ロボット	300,000
7	エーシーエム栃木(株)	・超音波探傷試験レベル3コース ・レベル3非破壊試験技術講習会 基礎コース	航空機	101,186
8	(有)川喜田製作所	CNC旋盤操作トレーニング	航空機	49,000
9	(株)中村製作所	技術セミナー 7講座(日刊工業新聞社主催)	次世代自動車	239,107
10	(株)古口工業	ファナック ロボット教示・操作基本コース	次世代自動車	59,131
計				1,676,267

(2) 戦略産業牽引企業創出・成長支援事業【新規】

県内経済を牽引する企業の創出及び成長を図るため、専門的スキル等を習得する講座を開催し県内中小企業等において先端ものづくり産業分野を担う中核的な人材育成を行うとともに、戦略産業分野の抱える共通課題を解決する取組を支援した。

①次世代自動車産業人材育成事業【新規】

○次世代自動車高度技術者養成講座

区分	開催日	参加者	内容
第1回	9月3日	20名	・自動車の機能と構造における、現状と次世代との関連について ・ガソリンエンジンの機能と原理と構造における、現状と次世代との関連について ・ガソリンエンジンについて①【実習】、②【実習】
第2回	9月4日	20名	・シャシ(動力伝達装置、サスペンション、ステアリング装置、ブレーキ装置)の機能と原理と構造における、現状と次世代との関連について①、②【実習】 ・動力伝達装置について①【実習】、②【実習】

第3回	9月5日	20名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車用電気装置の機能と原理と構造における、現状と次世代との関連について①、②【実習】</li> <li>・自動車用電気装置について【実習】</li> <li>・HV・EV・FCVの機能と原理と構造について【実習】</li> </ul>
-----	------	-----	--

○次世代自動車構成部品専門講座

区分	開催日	参加者	内 容
第1回	2月26日	14名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・EV・FCV・HV概論</li> <li>・HVの特性について【実習含む】</li> </ul>
第2回	2月27日	14名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モーター概論</li> <li>・オルタネータ・スタータについて【実習含む】</li> </ul>
第3回	2月28日	14名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バッテリー概論</li> <li>・バッテリーの特性について【実習含む】</li> </ul>
第4回	3月2日	13名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車体とは</li> <li>・車体設計の基本</li> <li>・インパクトバイオメカニクス</li> <li>・車体（カットボディ）を用いた実習</li> </ul>

②航空機産業人材育成事業【新規】

○航空機産業中核人材養成講座

区分	開催日	参加者	内 容
第1回	9月11日	17名	・航空機産業の過去から未来
第2回	9月19日	15名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・航空機の種類及び飛行の原理</li> <li>・航空機関連法規</li> <li>・航空機の構造</li> </ul>
第3回	9月25日	16名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・航空機の種類及び飛行の原理</li> <li>・航空機関連法規</li> <li>・航空機の構造</li> </ul>
第4回	10月1日	20名	・生産技術（全般/板金/機械加工/鑄造/関連治工具）
工場見学	10月8日	15名	（見学先）エーシーエム栃木（株）、東都工業（株）、（株）SUBARU、（株）エフエーエス
第5回	10月10日	17名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特殊工程（熱処理/表面処理/塗装）</li> <li>・金属接着/複合材加工技術</li> <li>・組立技術</li> </ul>
第6回	10月15日	15名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・品質管理と検査技術</li> <li>・生産管理システム</li> </ul>
第7回	10月23日	19名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生産技術（選択）</li> <li>・品質管理と検査技術（選択）</li> <li>・生産管理システム（選択）</li> </ul>

③医療機器・ヘルスケア産業人材育成事業【新規】

○医療機器産業人材育成基礎講座

区分	開催日	参加者	内 容
第1回	11月6日	17名	・医療機器産業に必要な医療の知識を学ぶ
第2回	11月13日	17名	・医療機器を取り巻く現状を学ぶ
第3回	11月20日	16名	・医療機器を取り巻く法規制を学ぶ

第4回	11月27日	16名	・医療機器ビジネスの基礎を学ぶ
-----	--------	-----	-----------------

○福祉機器・ヘルケア産業人材育成講座

区分	開催日	参加者	内 容
第1回	12月3日	10名	・福祉機器・ヘルケア産業を取り巻く現状を学ぶ
第2回	12月11日	10名	・介護保険制度と福祉用具の流通を知る ・福祉機器等の昇竜・販売を学ぶ
第3回	12月18日	10名	・福祉機器・ヘルケアビジネスの基礎を学ぶ ・福祉機器・ヘルケア領域でのビジネス展開

④産学官金連携プロジェクト支援事業【新規】

戦略産業分野の抱える共通課題等をIoT等の最新技術を活用して解決する取組に対し、連携プラットフォームの構築から、プロジェクト形成、研究開発まで支援した。

○助成実績

(審査会：6月27日、連携プラットフォーム構築会：7月11日 交付決定：7月30日)

No.	テ ー マ (分野)	研究等実施機関	今年度 助成額	実施期間
1	ELID研削技術を活用した下顎再建のための人工顎関節の開発(医療機器)	(株)青木製作所 【芳賀赤十字病院】	800千円	令和元年度 ～2年度
2	偏光テラヘルツ波イメージングによる樹脂内部劣化の非接触・非破壊検査方法の確立(自動車、航空機)	(有)スペクトルデザ イン 【千葉工業大学】	3,000千円	令和元年度 ～2年度

1.2 プロフェッショナル人材戦略拠点事業

県内中小企業等に対する「攻めの経営」への転換を促進し、プロフェッショナル人材の活用を支援するための拠点運営等を行った。

○プロフェッショナル人材戦略マネージャー等の配置

マネージャー1名、サブマネージャー3名、アシスタント1名

○相談実績

- ・経営者との(人材・経営等に関する)相談件数等 339件
- ・「攻めの経営報告書」作成件数 11件
- ・民間ビジネス事業者への取り次ぎ件数 58件
  - うち成約件数 15件
- ・その他事業等(ハローワーク等)への取り次ぎ件数 36件
  - うち成約件数 27件

○協議会(部会)の開催

区分	開催日	内 容
栃木県地域拠点協議会	R1.5.22	活動状況・今後の展開 報告、意見交換



全国拠点会議	R1. 7. 12	内閣府からの施政方針、意見交換
首都圏協議会	R1. 8. 27 R2. 1. 16	各拠点の事業実施状況等、意見交換

○セミナーの開催

- (1) 経営リーダー育成塾開講式に参加し、中小企業者等に対する「攻めの経営」への意識喚起と拠点のPRを行った。(R1. 6. 7 経営リーダー育成塾開講式 (栃木県庁))
- (2) 宇都宮商工会議所工業部会セミナーに森マネージャーが講師として参加し、攻めの経営支援説明 (R1. 8. 28 宇都宮商工会議所)
- (3) 栃木県情報サービス産業協会 採用力強化セミナーに参加し攻めの経営支援説明 (R1.9.4: 栃木県青年会館コンセーレ)
- (4) 栃木県プロフェッショナル人材戦略拠点セミナーを開催し、基調講演とパネルディスカッションを実施、併せて拠点事業のPRを行った。(R2.2.19: 栃木県産業技術センター)

### 1.3 地域中核企業支援事業

(1) 地域中核企業サポート事業 (県受託事業)

①個別支援

地域経済に貢献し成長性が高いとして地域中核企業に認定された企業を対象に、企業の支援ニーズに基づいて「地域中核企業支援タスクフォース (サポートチーム)」等による総合的・専門的な個別支援を行った。

支援企業数 14社

(認定企業数：H28年度5社、H29年度3社、H30年度3社、令和元年度3社)

認定年度	ニッチ	ハブ	企業名	訪問件数	メール等による情報提供件数
H28		○	栃木精工(株) (栃木市)	2	88
	○		日光金属(株) (矢板市)	6	88
	○		フタバ食品(株) (宇都宮市)	2	88
	○		(株)北研 (壬生町)	2	88
	○		村田発條(株) (宇都宮市)	2	88
H29	○		あづま食品(株) (宇都宮市)	2	88
	○		遠藤食品(株) (佐野市)	2	88
	○		(株)めいじ屋 (鹿沼市)	1	88
H30		○	(株)青木製作所 (真岡市)	1	88
	○		サンプラスチック(株) (那須塩原市)	11	88
		○	日冷工業(株) (栃木市)	2	88
R1	○	○	(株)スズテック (宇都宮市)	2	53
	○		(株)雀宮産業 (宇都宮市)	1	53
	○		(株)中村製作所 (那須烏山市)	1	53
計				37	1,127

②情報交換会

企業の取組みや成功事例の共有を図り、各企業の事業展開の参考とするとともに、企業間連携を促進する契機とするため、地域中核企業を対象に情報交換会を実施した。

- ・日時 令和2年2月28日 13:30～15:40
- ・場所 とちぎ産業交流センター 第2・3会議室（宇都宮市ゆいの杜1丁目5番40号）
- ・参加企業 フタバ食品、村田発條㈱、あづま食品㈱、サンプラスチック㈱、㈱日冷工業㈱、㈱スズテック、㈱中村製作所
- ・内容 全体会  
     県外企業2社（㈱井口一世、㈱協和精工）から取組みについて事例発表  
     分科会  
     金属等事業者と食品事業者に分かれて意見交換

## (2) 地域中核企業ローカルイノベーション支援事業（国受託事業）

中核企業を中心とした栃木県航空機機体分野クラスターで構築された効率的な輸送システムを更に高度化するために、IoT導入の実証試験の実施及び本格稼働を支援するとともに、中核企業に対し個別支援を実施した。

- 中核企業 2社（㈱三洋製作所、エーシーエム栃木㈱） プロジェクト参画企業 14社
- インターネットデータ項目に関するヒアリング（8月）
- 一貫生産体制クラスター（エアロスペース飯田・S-BIRD）調査（8月）
- 第1回ワーキンググループ（実施計画の見直し・システム関係変更点の説明）（9月）
- 体制維持強化・経営力強靱化に向けた課題・問題意識、事業承継等に関するヒアリング
- 第2回ワーキンググループ（運用ルール、システム開発、今後の取組日程）（3月）
- 中核企業に対する個別支援
  - ・㈱三洋製作所（特殊工程認証取得支援）
  - ・エーシーエム栃木㈱（一貫生産体制構築支援）

## 1.4 知的財産支援事業

### (1) 知財総合支援窓口事業（国請負事業）

中小企業等が企業経営の中でノウハウも含めた知的財産活動を円滑にできる体制を整備し、アイデア段階から事業展開までの一貫した支援を行うとともに、知的財産を活用していない中小企業等の知的財産マインドの発掘や特許情報等の提供・活用を行うため、知財総合支援窓口を設置し、知的財産に関する相談・支援を行った。

○知財相談員配置数 5名

○支援状況

#### ① 利用件数（件）

来訪	訪問	外部窓口 (商工会議所)	電話・メール等	計
436(554)	315(357)	128(228)	708(499)	1,587(1,638)

(注) ( ) 内の数は前年度の実績である。

#### ② 相談内容（件）

特許	実用新案	意匠	商標	その他	計
615(543)	119(109)	121(142)	936(878)	422(389)	2,213(2,061)

(注) ( ) 内の数は前年度の実績である。

③ 新規相談件数 198 件(前年同期実績 214 件)

④ 専門家活用件数 276 件(前年同期実績 361 件)

## (2) 知的財産マッチング支援事業 (県受託事業)

大手企業や大学等が保有する開放特許等の掘り起しを行い、中小企業のニーズ等を把握するとともに個別マッチングを実施し、自社製品開発や高付加価値に結び付けた。

○自治体知財コーディネーター配置数 1名

○特許アイデアマッチング 2019 を開催した。

### ①特許説明会

開催日時：令和元年 12 月 21 日 (土) 午後 1 時 30 分

開催場所：栃木県庁本館 8 階会議室 4

参加者数：14 名

### ②特許アイデア交流会

開催日時：令和 2 年 3 月 13 日 (金) 午後 1 時

開催場所：栃木県庁本館 6 階大会議室 1

参加者数：32 名

### ○支援状況

開放特許 提供依頼	支援機関 訪問・来訪	中小企業 訪問・来訪
6 件(8 件)	4 件(26 件)	19 件(103 件)

## (3) 特許等活用促進事業 (県補助事業)

知財総合支援窓口の円滑な運営を図り、中小企業の知的財産活用を支援した。

## (4) 外国出願支援事業 (国補助事業)

中小企業の優れた技術等を海外において広く活用するための産業財産権の外国出願に要する費用の一部を助成した。

○採択状況 (審査会：7 月 2 日、交付決定：7 月 8 日)

種別	企業名	出願内容	出願先	助成額 (千円)
特許	㈱エスピーエル	建築構造、建築物及び建築工法	米国、タイ、ベトナム、マレーシア	847
	㈱オプトニクス精密	フィルタ装置及びスライドガラス標本作製方法	韓国	241
	メドフォースジャパン㈱	血管縫合用内腔維持カテーテル	米国、インド	432
実用新案	メドフォースジャパン㈱	血管縫合用内腔維持カテーテル	ドイツ	201
商標	㈱外池酒造店	燦爛	中国	79

事業区分	応募件数	採択件数	交付決定額 (千円)	助成額 (千円)
特許	3 件( 6 件)	3 件( 6 件)	1,842(5,211)	1,520(3,398)
実用新案	1 件( 0 件)	1 件( 0 件)	208( 0)	201(0)
商標	1 件( 2 件)	1 件( 2 件)	100( 677)	79(612)

計	5件(8件)	5件(8件)	2,150(5,888)	1,800(4,010)
---	--------	--------	--------------	--------------

(注) ( ) 内の数は前年同期の実績である。

### (公3) 高度技術の開発及び利用の促進

#### 1.5 戦略的基盤技術高度化支援事業 (国補助事業)

県内中小企業が実施する、特定ものづくり基盤技術 (12分野) の高度化認定を受けた研究開発計画の推進を、事業管理機関として支援した。

○継続実施

No.	テーマ (技術分野)	研究等実施機関	実施期間
1	異種金属の通電拡散接合による自動車用エンジンバルブの量産技術の確立 (接合・実装)	(株)青木製作所 他	平成29～31年度
2	TiAl合金を主とする次世代素材を使用した部品 (ジェットエンジン部品など) の加工技術向上に関する研究開発 (精密加工)	AeroEdge(株) 他	平成30年度～ 令和2年度
3	駆動源単一化による小型・軽量、低コストのオートマチックマニュアルトランスミッション用ギア段自動切替装置の研究開発 (機械制御)	京浜精密工業(株) 他	平成30年度～ 令和2年度

○新規採択 なし

#### 1.6 高度技術振興事業

##### (1) サポートユアビジネス事業 (一部県・市町補助事業)

中小企業の新技術・新製品開発に要する経費の一部を助成した。

○助成実績 (審査会: 6月13日、交付決定: 6月17日)

No.	企業名 【共同研究者】	テーマ	助成額 (千円)
1	(株)アキモ 【九州産業大学】	乳酸菌コントロールによる有害微生物増殖抑制技術の構築と安全で賞味期限が長い浅漬け商品の開発	961
2	(株)青木製作所 【宇都宮大学】	栃木県産材 CLT 断熱パネルの開発を目的とした実現性の検証	1,350
3	雷電テクノ(株)	エスカルゴ水車を用いた小水力発電装置の開発	112
4	(株)サイエンティフィック ケアマネジメント	ナノバブルオゾン水の圧縮充填および保存容器内圧による濃度維持の研究開発	1,250
合計			3,637

##### (2) サテライトオフィス連携支援事業

大学コンソーシアムとちぎ産学官連携サテライトオフィス事業に要する経費を助成した。

### (3) 支援制度活用・産学官連携支援事業

3月6日に国・県、当センター等の次年度支援制度説明会を県と連携して開催する予定であったが、新型コロナウイルスの影響により中止した。

## 1.7 世界一を目指す研究開発助成事業（基金事業）

ものづくり産業の振興と人材育成を図るため、県内の若手研究者が行う「小さくとも世界一の技術等の開発を目指す研究」を支援した。

○助成実績（審査会：6月4日、交付決定：6月24日）

No.	交付の相手方	代表研究者及び研究開発テーマ	助成額（千円）
1	小山工業高等専門学校	千川 尚人（講師） 「半導体部品のクロックドリフト特性を応用した機器の時刻補正技術の研究」	1,000

## II 収益事業等

### （他1）小規模企業者等設備導入資金事業等の未収債権回収事業

## 1.8 小規模企業者等設備導入資金事業

小規模企業者等の設備導入に対する設備資金の貸付及び設備の貸与（割賦・リース）事業（平成23年度以降休止）に係る債権管理業務を行う。

○資金利用企業への対応

事後指導等	債権管理
9件	随時

○債権の状況

<延滞債権>

資金区分	平成31年度期首		令和2年3月末	
	件数	残高（円）	件数	残高（円）
設備貸与（割賦）	1	2,156,518	0	0
〃（リース）	4	45,316,380	4	41,971,380
計	5	47,472,898	4	41,971,380

※設備貸与（割賦）の延滞債権1件（期首残高2,156,518円）の回収が完了した。

## 1.9 センター会員管理事業

センター会員を対象に、経営情報の提供事業を行った。

○会員数の状況

区分	2019年度期首	新規加入	脱退	2020年度末
----	----------	------	----	---------

正会員	381	17	20	378
賛助会員	78	0	0	78
	459	17	20	456

○経営情報の提供

産業情報とちぎ	メールマガジン
6回（隔月発行）	36回

○とちぎ産業創造プラザのつどい

- ・開催月日 2019年9月2日（月）～7日（土）
- ・場 所 とちぎ産業創造プラザ
- ・来場者数 1,031名（延べ）
- ・「中小企業でも活用できるIT導入のポイント」等各種講演会をはじめ、親子工作授業等各種体験、施設・機器見学会等を実施した。

### III 庶務事項

#### 1 役員の就任

月 日	内 容
4月1日	評議員に次のとおり就任した。 評議員 小竹 欣男 栃木県産業労働観光部長（新任） 評議員 夏秋 知英 宇都宮大学副学長（新任） 評議員 大川 吉弘 栃木県商工会議所連合会会長（新任）
4月1日	理事に次のとおり就任した。 理 事 益子 照雄 栃木県中小企業団体中央会 専務理事（新任） 理 事 橋本 陽夫 栃木県産業労働観光部次長兼産業政策課長（新任）
6月24日	評議員に次のとおり就任した。 評議員 木村 浩幸 ㈱足利銀行 常務取締役（新任）

#### 2 会議の開催

月 日	会議の名称	内 容
4月1日	第1回理事会（書面）	評議員会の開催
4月1日	第1回評議員会（書面）	役員の選任
6月5日	第2回理事会	平成30年度事業報告及び平成30年度収支決算報告、2019年度事業計画の変更及び2019年度収支予算の補正、評議員会の開催
6月24日	第2回評議員会（書面）	平成30年度事業報告及び平成30年度収支決算報告、2019年度事業計画の変更及び2019年度収支予算の補正、貸借対照表及び正味財産増減計算書の承認、評議員の選任
11月18日	第3回理事会	2019年度事業計画の変更及び2019年度収支予算の補正、2019年度事業及び予算の執行状況
3月6日	第4回理事会（書面）	令和2年度事業計画及び収支予算、令和2年度借入最高限度額及び償還方法

#### **IV 事業報告の附属明細書**

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は特に無い。